

公益社団法人 日本経営工学会
第 32 期第 6 回理事会議事録

日 時：平成 26 年 5 月 16 日（金），17:00～20:00

場 所：東京 21c クラブ ローズウッド 1&2

出席者：（理事）河野宏和，高橋勝彦，二ノ宮滋，松林伸生，西口宏美，伊呂原隆，後藤正幸，
中出康一，熊谷敏，有菌育生，
（監事）開沼泰隆，水山元

欠席者：（理事）皆川健多郎，石井和克

議決事項

1. 第 32 期第 5 回理事会議事録の確認の件

庶務担当理事より，（資料:6-1）に基づき第 32 期第 5 回理事会議事録（案）が提示され，全会一致で承認された。

2. 入会承認の件

会員担当理事より，（資料:6-2-2）に基づき，正会員 18 名，学生会員 11 名の入会申請が報告され，全会一致で承認された。あわせて，（資料:6-2-1）に基づき，平成 25 年度および平成 26 年度会員異動報告がなされた。年度末での会員数減少が激しく，特に学生会員が数年後にはほとんどいなくなってしまうのではないかと指摘があり，学生会員の獲得について，会費の値下げや優秀学生賞の対象校以外からの推薦，大学院生への拡大，学生への入会の風土づくりなどが提案された。学生会員から正会員への継続性の問題の指摘もあり，今後も継続的に検討していくこととした。

3. 平成 25 年度事業報告の件

庶務担当理事より，（総会資料）に基づき，平成 25 年度事業報告が報告され，全会一致で承認された。

4. 平成 25 年度決算案の件

会計担当理事より，（総会資料）に基づき，平成 25 年度決算案が報告され，全会一致で承認された。

5. 総会資料の件

庶務担当理事より，（総会資料）に基づき，平成 26 年度定時総会資料が報告された。平成 26 年度事業計画について，経営システム誌編集委員会の「(2)CiNii 等学術データベースでの論文公開事業を実施」はこれまで先方で無償で行っていたサービスが廃止され，同様の事業を継続するには費用がかかることになったため，「実施を検討」に修正することとした。また，大会規則第 2 条の「ただし」以降について，開催月の変更ができる大会を秋季に限定する必要はないため，「秋季」の文字の消去することとした。以上の 2 点を総会にて口頭で説明を行うこととし，全会一致で承認された。監事より，監査を踏まえ，特に支出面における会計処理の経理細則に沿った適正化と，半期に一度の事業・会計の進捗報告を行って欲しいとの各委員会への意見があり，指摘された点について改善を行う方向で，詳細は各委員会に持ち帰り検討することとした。

6. 特定資産「創立 70 周年記念事業準備金」取扱細則の件

財務担当理事より，（当日資料:6-3）に基づき，特定資産「創立 70 周年記念事業準備金」取扱い細則が提案された。方向性については承認され，詳細および別表については整備し今後理事会メンバーリングリストにて審議することとした。

7. その他

なし

協議事項

1. 支部予算の扱いについて

会長より，（資料:6-4）に基づき，支部予算の扱いについて協議した。現行の経理細則上支出がで

きない学会員が講師を務めた場合の謝金の支払いについて外部講師の半額を目安に支出を認めることや、会合に必要な飲食費・弁当代の支出、工場見学等の手土産について常識的な範囲、例えば支部支出の1割以下を目安として支出を認めることが承認され、まずは内規として定め、運用していくこととした。内規と経理細則で整合性が取れるよう、経理細則を次回理事会で修正することとした。

2. 東アジアワークショップについて

開沼監事より、(資料:6-5)に基づき、ワークショップの役員・実行委員会構成や今後の予定について協議し、全会一致で承認された。

3. その他

なし

報告事項

1. 会員担当理事より、(資料:6-2)に基づき、退会について報告がなされた。
2. 会長より、(資料:6-6)に基づき、IE レビュー誌5月号巻頭言について報告がなされた。
3. 二ノ宮副会長より、(資料:6-7)に基づき、活性化タスク活動報告について報告がなされた。
4. 国際渉外担当理事より、(資料:6-8)に基づき、協賛行事他委員会報告事項について報告がなされた。第5回理事会にてFMESに要請することとした審査委託の経費使用の明確化について、当面の間、年会費を10万円から5万円に減額することになったとの報告があった。
5. 編集担当理事より、(資料:6-16)に基づき、掲載料・別刷代請求一覧について報告がなされた。掲載料が1年以上滞納となっていた海外の投稿者について、支払いが完了したとの報告があった。
6. その他
 - 編集担当理事より、入会のお誘いキットの配布について協力の依頼があった。

※懇談

● 前回第1回ラウンドテーブルについて

会長より、(資料:6-10)に基づき、I 前回大会にて開催された第1回ラウンドテーブルについて、今後の学会運営に活かすべく、寄せられた意見を検討した。大会の平日開催の可能性について議論され、土日は企業が参加しづらいため平日を含める意見があったが、3月の平日は大学の会場利用が難しいという指摘や、会員の声をアンケート等で吸い上げることが提案された。また、大学以外の会場利用についても検討され、観光地で開催することの集客面でのメリットもあるが、慣れていない会場では大会運営が難しいという指摘もあった。また、研究部門や支部の改革、会員の増加策などについても検討された。

※次回第32期第7回理事会は、平成26年7月12日(土)15:00~18:00、慶應義塾大学日吉キャンパス 協生館5階大会議室にて開催する。

議 長 河野 宏和 印

議事録署名人 開沼 泰隆 印

議事録署名人 水山 元 印